令和７年度 ダイオキシン類環境調査結果について
（大気）

ダイオキシン類対策特別措置法第26条の規定に基づき、環境基準の達成状況を把握するため、環境中大気のダイオキシン類調査を市内3地点で年4回（各季節毎）実施した。

１　調査地点

(1) 南輝小学校　　岡山市南区南輝三丁目6-9

(2) 陵南小学校　　岡山市北区東花尻241-1

(3) 岡山市東区役所瀬戸支所　　岡山市東区瀬戸町瀬戸45

２　調査期間

(1) 春期：令和 7年 5月15日(木) ～ 5月22日(木)

(2) 夏期：令和 7年 7月24日(木) ～ 7月31日(木)

(3) 秋期：令和 7年11月13日(木) ～11月20日(木)

(4) 冬期：令和 8年 1月22日(木) ～ 1月29日(木)

３　調査方法

次の法令等に準拠して実施した。

- ダイオキシン類対策特別措置法及び同法施行令・施行規則
- ダイオキシン類に係る大気環境調査マニュアル（平成20年3月 環境省水・大気環境局総務課 ダイオキシン対策室大気環境課）

４　調査機関

エヌエス環境株式会社 中四国支店

５　調査結果

調査結果を表１及び図１に示した。

南輝小学校及び岡山市東区役所瀬戸支所が全国512地点の年平均値(R6)を上回り、陵南小学校については、全国年平均値(R6)を下回っていた。なお、市内全調査地点で環境基準を下回っていた。

表１ 令和7年度環境大気中のダイオキシン類調査結果

調査地点	単位	環境基準	調査結果					
			春期	夏期	秋期	冬期	平均値	全国(R6)調査地点512箇所
南輝小学校	pg-TEQ/m³	0.6以下	0.070	0.052	0.014	0.0074	0.036	0.013 (0.0017～0.32)
陵南小学校	pg-TEQ/m³	0.6以下	0.017	0.0093	0.0066	0.0049	0.0095	
岡山市東区役所瀬戸支所	pg-TEQ/m³	0.6以下	0.024	0.085	0.012	0.0051	0.032	

※平均値：測定値の算術平均値

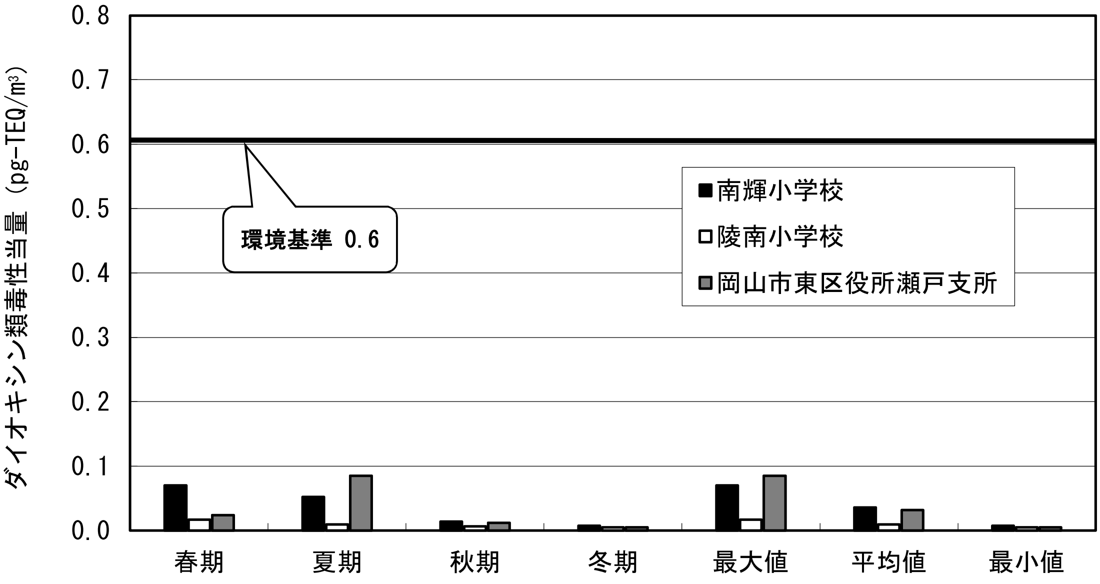

図１ 令和7年度環境中大気のダイオキシン類調査結果

(1) 各調査月の経年推移

各調査月の年度毎の推移を図２～図５に示した。

平成18年度頃までは、秋期の調査結果（図４）が他の調査月と比較して高い濃度を示す場合が多かった。また、平成20～22年度は冬期が比較的高い濃度を示していた。

令和7年度は、南輝小学校が春期において他の2調査地点よりも高い濃度であった。経年推移としては特段高い濃度は見受けられなかった。

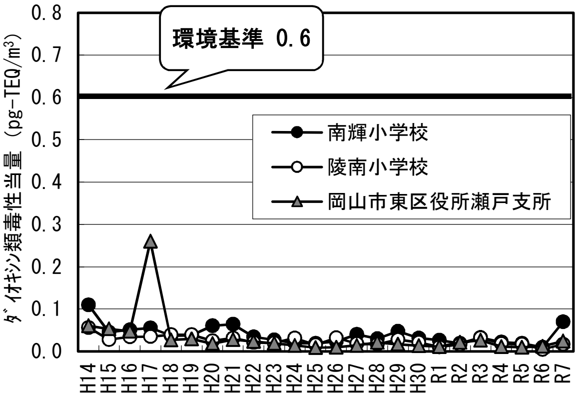

図２ 春期 年度ごとの推移

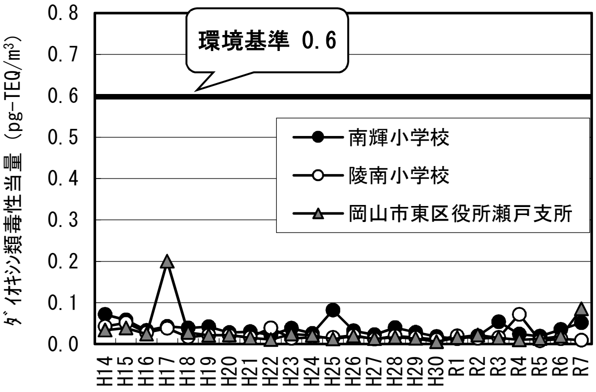

図３ 夏期 年度ごとの推移

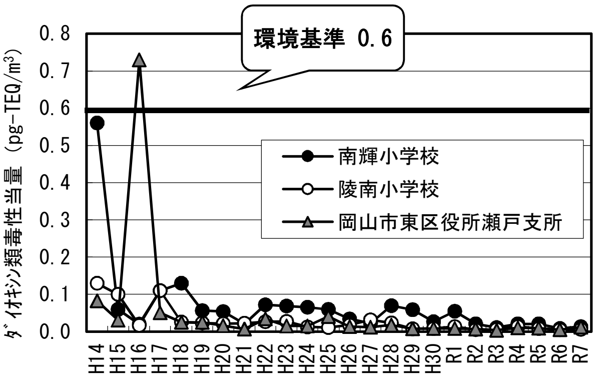

図４　秋期 年度ごとの推移

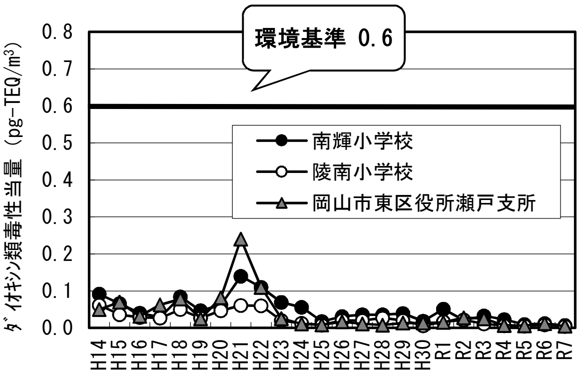

図５　冬期 年度ごとの推移

※南輝小学校については、調査地点を平成20年8月から大気測定局から校舎屋上に、陵南小学校については、平成20年11月から大気測定局から校舎屋上に変更している。

(2) 年間平均値の経年推移

年間平均値の年度毎の推移を図６に示した。

市内全調査地点で環境基準を下回っており、ここ十数年は低い値で推移している。

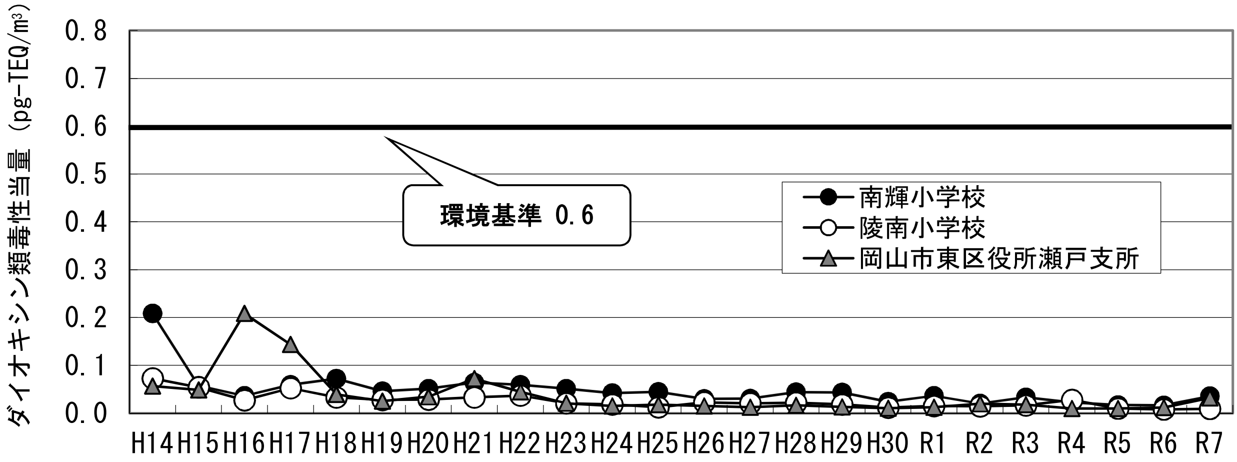

図６ 年間平均値の経年推移